

## 2008 年度公開シンポジウム

テーマ：「先住民族であり女性であること：自律と共生のジェンダー史」

日時：2008 年 5 月 17 日（土）13:00-16:30

会場：北海道大学 人文社会科学総合教育研究棟 W103

〒060-0810 札幌市北区北 10 条西 7 丁目

（札幌駅北口より徒歩約 15 分）

ジェンダー史学会、北海道大学ジェンダーに関する研究教育体制整備検討WG 共催（北海道大学サステナビリティ・マラソン参加行事）

空港・JR 札幌駅から会場までのアクセスは、以下の北大 HP をご覧ください。

\*駐車場はありませんのでお車での御来場は御遠慮下さい。

札幌キャンパスまでのアクセス

[http://www.hokudai.ac.jp/footer/ft\\_access.html](http://www.hokudai.ac.jp/footer/ft_access.html)

札幌キャンパス地図

<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/map/s-campusmap.pdf>

プログラム

コーディネータ・司会：瀬名波栄潤、高橋彩

開会 13:00

挨拶 北海道大学理事・副学長 林忠行

司会・問題提起 コーディネータ

○第Ⅰ部 報告 13:10-14:50

報告Ⅰ 多原良子氏（北海道ウタリ協会札幌支部事務局次長）

「複合差別の概念がアイヌ女性の主体的運動に、そしてエンパワーメント」

報告Ⅱ アンエリス・ルアレン氏（日本学術振興会外国人特別研究員（北海道大学大学院地球環境科学研究院））

「マイノリティ女性からマジョリティ女性へ：先住民族アイヌ女性と日本に於ける複合差別」

報告Ⅲ 佐藤円氏（大妻女子大学比較文化学部准教授）

「アメリカ先住民史研究における女性とジェンダー」

○第Ⅱ部 コメントと全体討論 15:15-16:20

コメント：小野有五氏（北海道大学大学院地球環境科学研究院教授）

全体討論

挨拶 ジェンダー史学会代表理事 長野ひろ子

閉会 16:30

遠方から参加される皆様へ

宿泊は各自ご手配下さい。主要都市からはパック旅行等もあるかと思われませんが、ご参考までに会場付近のホテル情報を以下ご紹介します。

#### 札幌宿泊情報

札幌の宿泊施設情報は、市役所 HP の宿泊施設一覧をご参考下さい。

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/access/inn.html>

会場に近いホテルは、「2. 札幌駅北口付近」です。

- 札幌アспенホテル
- 東横イン札幌西口北大前

は北大のすぐそばにあり、会場まで徒歩10分程度です。

「1. 札幌駅南口付近」でも以下のホテルは、会場まで徒歩20分程度です。

- JR タワーホテル日航札幌
- センチュリーロイヤルホテル
- 札幌第2ワシントンホテル
- 京王プラザホテル札幌
- 札幌ワシントンホテル

#### 気候・季節のイベント

最低気温はまだ10度以下と思われます。一枚多くお持ちになり、お出かけ下さい。

参考サイト：ようこそ札幌（札幌は季節の薫る街）

<http://www.welcome.city.sapporo.jp/season/index.html>